

2016年8月17日

設計事務所（者） 各位

社会福祉法人ありのまま舎

理事長 高橋 治

常務理事 白江 浩

設計・監理者募集のご案内

日頃より当舎の活動にご理解とご尽力を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、このたび亘理町におきまして、障害者支援施設を中心とした、多機能型の地域生活支援拠点を建設することとなりました。

当舎の理念・方針並びに地域の願いを理解し、対等な立場で設計・監理を担って頂ける設計者をプロポーザル方式にて募集致します。

国並びに県の補助を前提（保障されたものではありませんが、対象施設として今後審査が行われます）とした事業であり、地域住民の理解を得る意味からも、特定の設計者を前提とせず、公募にて募集することとしました。

別紙応募要領をご確認の上、多くの設計者の皆様の応募をお待ちしております。

別 紙

1 条件・要件

- 1) 一級建築事務所（事務所等の場所・体制・実績等がわかるパンフレット等を添えて下さい。パンフレット等無き場合は自由様式にて、これら項目を記載して作成願います）
- 2) 宮城県入札・契約暴力団等排除要綱の各号に規定する措置要件に該当する者でないこと。
- 3) 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。
- 4) 設計・監理料は総工費の3%程度、上限2000万円（税込み）を見込んでいます。詳細については契約の段階で協議させていただきます。ご承知の上でご検討下さい。

※最終的な設計及び総工費計上時にあらためて、報酬額を協議する場合があります。

2 提出書類

- 1) 応募書（様式1）
- 2) 誓約書（様式2）
- 3) 現在事項全部証明書
- 4) 企画書（自由様式）

別添計画案をご覧ください、イメージされた生活空間、居住空間を書面又は図面、スケッチ、デッサンあるいはそれらを組み合わせた方法にて、表現して下さい。

（理念方針の理解とご提示内容を分かり易くお示し下さい）

- 5) 参考資料（自由様式）

過去に設計された中で、今回の計画案とイメージとして近いと思われる建築物の写真、図面（平面図等）等を添付して下さい。

3 選定方法とスケジュール

1) 選定方法は検討委員会において、提出書類及び応募者へのヒアリングでの総合評価（配点制）により協議の上決定します。

2) 応募締切 9月 2日（金曜日）午後5時

提出先 社会福祉法人ありのまま舎法人本部

ヒアリング 9月14日（水曜日）午後1時～

即日決定の予定（口頭で）

場 所 亘理町役場 中央公民館（団体室）

亘理町字旧館 61-22 （TEL 0223-34-3111）

3) 選考結果については、正式に書面をもって通知致しますが、評価点数及び協議内容等の詳細についてはお知らせ致しかねます。

4 その他

1) 提出された企画書は原則として返却致しません。

2) 企画提案に要する費用は全て提案者で負担願います。

5 ご質問及び問い合わせ

1) いかなる方法でも受け付けますが、即答できない場合もございます。

その場合は3日以内（ご質問が当舎に届いてから）に致しますので、締切等考慮の上、早めにお問い合わせ致します。

2) 問い合わせ先

社会福祉法人 ありのまま舎 （白江・嶺岸）

住所 982-8544 仙台市太白区西多賀4-19-1

電話 022-243-1300 FAX022-243-0322

E mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp